

## 苫小牧市男女平等参画基本計画(第2次)案の パブリックコメントの結果について

苫小牧市男女平等参画基本計画(第2次)案について、平成20年9月1日から9月30日までパブリックコメントを実施いたしました。その結果、2件のご意見をいただきました。誠にありがとうございました。

お寄せいただきましたご意見の内容と市の考え方を別紙のとおり公表いたします。

平成21年 1月

苫小牧市市民部女性政策課

## 意見1

項目	ご意見の内容
オンブット制度	<p>平成19年4月に男女平等参画推進条例が施行され一年が経過。</p> <p>本年、条例に伴い基本計画（第2次）案が示されました。</p> <p>私達が関わった「とまこまい男女共同参画プラン21」づくりの際に、オンブット制度の意見を出しましたが、実現には至りませんでした。</p> <p>条例があり計画があり、それらが活かされているかどうか評価するチェック機関として、ぜひオンブット制度を取り入れていただきたいと考えます。</p> <p>オンブット制度ができることによって、より市民に男女平等の取り組みが理解されると考えます。</p> <p>他市町村に先がけてやってください。</p>

### 上記に対する市の考え方

基本計画にオンブット制度を盛り込むべきというご意見ですが、条例に基づく基本計画のチェック機関として、「男女平等参画審議会」を設置しているため、オンブット制度は取り入れません。

しかしながら、オンブットには苦情や相談の役割もあります。相談については、計画案の施策の項目「男女平等参画に関わる諸問題の相談体制の充実」で述べていますが、より理解されるよう次のとおり内容を修正いたします。

#### 修正

男女平等参画に関わる相談や、市が行う男女平等参画に関する施策に対する苦情、男女平等参画を阻害するおそれのある問題に関する申出に対し、関係機関と連携し適切な対処に努めるとともに、申出制度の周知を図ります。

## 意見2

項目	ご意見の内容
全体	<p>基本計画は詳細に計画をされており、大変有効なものであると感じました。</p> <p>ただ、働く女性にとって、いつも思うことなのですが、いろいろと制度や法律が改正され整備をされても、実際にその権利が行使できているのかというと決してそうはなっていないのではと感じています。理由は、単に啓発活動が不足している訳ではなく、職場環境によって行使できない状況があるのではないかと思うのです。それは、最終判断が個人の責任に任さざるを得ないからなのではないでしょうか。</p> <p>今回の計画が「絵に描いた餅」にならない事と実効性のあるものになる事を願っています。</p>

### 上記に対する市の考え方

ご意見のとおり、それぞれの施策を、着実に進めるよう努めます。